

「ふるさとを愛し 夢を育む 賢く優しくたくましい子」

- ・(ひ) 人の話をしっかり「きく」ことのできる子
- ・(や) やさしく 思いやりのある子
- ・(く) くじけず 最後までがんばる子
- ・(た) たくましく 健康な子



<http://www.hyakuta.m-alps.ed.jp/>

学校長より

昨年度に引き続き、白根百田小学校の校長として勤めさせていただき望月政幸です。今年度も昨年度同様に、子供たちに訴えていきたい重点項目は以下の通りです。

☆まずは、命を守る行動を!

新型コロナウイルスをはじめ、災害、事故など身の回りには危険がたくさんあります。まずは、自分の命を大切にすることを第一に考えさせたいです。



4月1日校舎西の桜

☆人に優しくなろう(思いやりをもつ、人の嫌がることをしない)!

相手の存在を認められ大切に感じられるようになったら、それを形にして実行させたいです。何よりも思いやりをもち、人の嫌がることをしない人間になってほしいです。

☆「してもらって幸せ」から「できる幸せ」「してあげる幸せ」に!

「してもらって幸せ」から「できる幸せ」に、更に「してあげる幸せ」へと意識を高めていってくださることを願っております。



始業式

☆あわせて、今年度はマスク越しでも「しっかりした挨拶」を!

※垣根の低い校長でありたいと思います。何かありましたら、遠慮なくお伝えください。

※今年度も、時折学校だよりを発行していきます。よろしければ御一見ください。



入学式実施

4月6日、令和3年度の入学式が行われました。長谷部南アルプス市市民部長さん、大塚PTA会長さんにご

臨席いただく中で、今年度は保護者2名までの参加体制をとることができました。ピカピカの1年生、早く学校生活に慣れ、楽しく充実した毎日を送ってほしいと思います。保護者の皆様、ご協力をお願い申し上げます。

心のスイッチ

東井義雄

人間の目はふしぎな目 見ようという心がなかったら 見えても見えない
人間の耳はふしぎな耳 聞こうという心がなかったら 聞いても聞こえない
ほんとうにそうだ と 腹の底まで聞く人がある
おなじように学校に来ていても ちっともえらくならない人がある
毎日ぐんぐんえらくなっていく人もある
今までみんなから つまらない子だと思われていた子でも
心にスイッチがはいると 急にすばらしい子になる
心のスイッチが 人間をつまらなくもし すばらしくもしていくんだ
電灯のスイッチが 家の中を明るくもし 暗くもするように



新しい学年が始まりました。今日は、みんなの心のスイッチが入る日です。心のスイッチが入ったら一步一步自分の足で進んでいくことが大切です。なんとなく毎日を過ごしてしまい、大人になったとき、「子供に戻ってもう一度やり直したい」、そんな後悔をしないように今を生きていってほしいと思っています。子供時代を精一杯生きてこそ、活力の満ちた青年になり、活力ある青年が夢を追い続ける大人になっていくのだと思います。「自分の良さ」「自分の夢」「自分の可能性」を信じて、実りの多い一年にしてほしいです。

新年度にあたりもう一つ子供たちに伝えたい詩があります。

ぼくは何を

まどみちお

ぼくは 何をもっているのだ
やさしさなら お母さんがもっている 勇気なら お父さんがもっている
すなおさなら ポチが 賢さなら 先生がもっている
がまん強さなら 冬のムギが 勤勉さなら 夏のアリが
そして美しさなら 道ばたの一本のタンポポがもっている
で ぼくよ 何をもっているのだ
いつも後で しまったと思う
おっちょこちょいと だれにも負けないいたずら心の他に・・・
笑うなかれ！ 希望だ・・・
やさしくて 勇気があって すなおで 賢くて がまん強くて 勤勉な 美しい心に
ぼくを少しでも近づけたいという・・・
笑うなかれ！という ぼくよ
自分で笑っちゃ サマにならぬぞよ！



優しさでも、素直さでも、賢さでも、我慢強さでも、勤勉さでも・・・何でもいから自分の伸ばしたいところを具体的にイメージし、目標をもって新年度に向かっていってほしいものです。ぜひ保護者の皆様、そんな子供たちに強力なバックアップをお願いします。